



芸短フェスタ 2013

# 「動物の命を考える」

## シンポジウム

人間の生活は、動物とのふれ合い抜きには考えられません。

本シンポジウムでは、大分県出身で北海道在住の獣医師、

竹田津実氏(たけたづ・みねる)「子ぎつねヘレンがのこしたものの」の著者)や、

殺処分ゼロ運動で有名な熊本市動物愛護センターの所長らを招き、

「動物の命の大切さ」について改めて考えます。

親子でのご参加を含む、多くの方のご来場をお待ちしています。

2013年9月1日から、「人と動物の共生する社会の実現を図る」ことを目的とした、改正動物愛護管理法が施行されました。



**入場無料**  
事前申込不要

2013年10月26日(土) 14:00 - 16:00 [開場 13:30]

会場: 大分県立芸術文化短期大学人文棟大講義室

大分県大分市上野丘東1-11 (JR大分駅から徒歩15分。構内に駐車スペース有り)

お問い合わせ: シンポジウム事務局 植村修一 (大分県立芸術文化短期大学国際総合学科教授)

TEL: 097-535-7043 FAX: 097-545-8895 E-mail: uemura@oita-pjc.ac.jp

《パネリスト》 竹田津実 / 獣医師

村上睦子 / 熊本市動物愛護センター所長

杉浦嘉雄 / 日本文理大学工学部教授

藤田文 / 大分県立芸術文化短期大学情報コミュニケーション学科教授

《モデレータ》 植村修一 / 大分県立芸術文化短期大学国際総合学科教授

後援: 環境省九州地方環境事務所、大分県、大分県教育委員会、公益社団法人大分県獣医師会、大分市、大分市教育委員会、大分合同新聞社、朝日新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、(株)大分銀行、(株)マリンパレス、一般社団法人大分学研究会

<アクセスマップ>

